



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月13日  
上場取引所 東

上場会社名 東芝テック株式会社  
 コード番号 6588 URL <https://www.toshibatec.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 錦織 弘信  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部 (氏名) 阿部 明 TEL 03-6830-9151  
 コーポレートコミュニケーション室長  
 四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	263,646	8.1	5,910	△0.8	3,663	31.6	2,163	—
2023年3月期第2四半期	243,869	12.4	5,955	37.5	2,783	△9.6	△6,370	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 6,581百万円(—%) 2023年3月期第2四半期 △1,395百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第2四半期	円 銭 39.11	円 銭 39.10
2023年3月期第2四半期	△115.12	—

(注) 前第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第2四半期	百万円 326,754	百万円 98,978	% 28.2
2023年3月期	310,692	102,206	31.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 92,274百万円 2023年3月期 96,195百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 40.00
2024年3月期	—	20.00			
2024年3月期(予想)			—	25.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	540,000	5.7	18,000	11.9	15,000	14.1	7,000	—	129.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有  
業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、当第2四半期連結累計期間における自己株式の取得による影響を考慮して算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	57,629,140株	2023年3月期	57,629,140株
2024年3月期2Q	4,699,129株	2023年3月期	2,281,668株
2024年3月期2Q	55,305,451株	2023年3月期2Q	55,335,806株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報)	11
3. 補足情報	12
(1) 決算概要の推移	12
(2) 報告セグメント情報の推移	13
(3) 仕向地別売上高の推移	14
(4) 海外生産高比率の推移	14
(5) 資源投入の推移	14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、新型コロナウイルス感染症が収束に向かい経済活動の正常化が進んだことにより、景気は総じて緩やかに持ち直しているものの、物価上昇や海外における金融引締め継続、中国経済の減速、長期化するロシア・ウクライナ問題等の影響により、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような状況下で、当社グループは、中期経営計画（2023～2025年度）の基本方針「社会課題の解決に貢献する新たな価値を共創によって生み出し、グローバルトップのソリューションパートナーへ」の下で、持続的な成長の実現に向けて、各種施策の実行に鋭意注力するとともに、事業転換と企業変革を実行し、社会課題解決への貢献に努めてまいりました。

売上高については、国内市場向けPOSシステム及び複合機の売上が増加したことや為替の影響などから、2,636億46百万円（前年同期比8%増）となりました。損益については、海外市場向けPOSシステムの損益は悪化しましたが、複合機の損益が大幅に改善したことに加え、国内市場向けPOSシステムの損益も改善したことから、営業利益は59億10百万円（前年同期比1%減）、経常利益は36億63百万円（前年同期比32%増）となり、前年同期に特別損失に計上した「訴訟損失引当金繰入額」による一時的な損益悪化影響がなくなったことから、親会社株主に帰属する四半期純利益は21億63百万円（前年同期は63億70百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

なお、中間配当については、上記の業績や経営環境等を総合的に勘案した結果、2023年5月11日の2023年3月期決算発表時の配当予想のとおり、1株当たり20円の配当を実施させていただきます。

当第2四半期連結累計期間の報告セグメントの状況は、次のとおりであります。

#### (リテールソリューション事業)

国内及び海外市場向けPOSシステム、国内市場向けオートIDシステム、並びにそれらの関連商品等を取り扱っているリテールソリューション事業は、競合他社との競争激化が続く厳しい事業環境の中で、グローバルリテールプラットフォーム「ELERA」及び戦略的パートナーシップによるソリューションビジネスの拡大、リカーリングビジネスの強化、新規事業の拡大のためのリテールイノベーション（デジタル人材強化・「ELERA」の進化・共創の場の充実・パートナー連携強化）への積極投資等に取り組んでまいりました。

国内市場向けPOSシステムは、原材料の高騰、物価上昇等の影響により厳しい状況が続きましたが、セルフレジ、決済端末、スマートレシート等の拡販に注力するとともに、販売価格の改定等の施策に取り組んだことにより、売上は増加いたしました。

海外市場向けPOSシステムは、米国において大手顧客向けを中心にハードウェア及びソフトウェアの販売が減少したことに加え、欧州においてもハードウェアの販売が減少したことなどから、売上は減少いたしました。

国内市場向けオートIDシステムは、バーコードプリンタの販売台数が減少したことなどから、売上は減少いたしました。

この結果、リテールソリューション事業の売上高は、1,496億37百万円（前年同期比3%増）となりました。また、同事業の営業利益は、国内市場向けPOSシステムの損益は改善しましたが、海外ではPOSシステムの売上減少と将来成長のための研究費等の増加により損益が悪化したことから、8億99百万円（前年同期比82%減）となりました。

#### (ワークプレイスソリューション事業)

国内及び海外市場向け複合機、海外市場向けオートIDシステム、国内及び海外市場向けインクジェットヘッド、並びにそれらの関連商品等を取り扱っているワークプレイスソリューション事業は、ポストコロナの働き方改革・オフィスのDX推進による印刷量の減少、競合他社との競争激化が続く厳しい事業環境の中で、「コア事業の基礎収益力向上」に注力するとともに、成長領域での事業拡大に向けて、オートID事業、ドキュメントソリューション・データソリューション、顧客サポートビジネスの展開等に取り組んでまいりました。

複合機は、製品供給量の回復や販売価格の改定施策により、米州及び欧州等で販売が好調であったことに加え、為替の影響もあって、売上は増加いたしました。

海外市場向けオートIDシステムは、米州、欧州、アジア等の各地域で販売が減少したことから、売上は減少いたしました。

インクジェットヘッドは、主に海外顧客向けの販売が減少したことから、売上は減少いたしました。

この結果、ワークプレイスソリューション事業の売上高は、1,163億65百万円（前年同期比16%増）となりました。また、同事業の営業利益は、製品供給量の回復や販売価格の改定等に伴う売上高の増加、これまでに実施した構造改革・構造転換の効果等により、50億10百万円（前年同期比361%増）と大幅増益を達成いたしました。

(注) オートIDシステムとは、ハード・ソフトを含む機器により、自動的にバーコード、ICタグなどのデータを取り込み、内容を識別・管理するシステムをいいます。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間の資産は、前連結会計年度に比べ160億62百万円増加し、3,267億54百万円となりました。これは、流動資産の「仕掛品」が10億59百万円減少しましたが、流動資産の「受取手形、売掛金及び契約資産」が12億65百万円、「商品及び製品」が32億29百万円、「原材料及び貯蔵品」が12億94百万円、「その他」が45億12百万円、固定資産の「有形固定資産」が13億90百万円、投資その他の資産の「その他」が46億51百万円増加したことなどによります。

負債は、前連結会計年度に比べ192億89百万円増加し、2,277億75百万円となりました。これは、流動負債の「支払手形及び買掛金」が53億5百万円、「1年内返済予定の長期借入金」が29億円、「その他」が41億16百万円、固定負債の「長期借入金」が61億72百万円増加したことなどによります。

純資産は、前連結会計年度に比べ32億27百万円減少し、989億78百万円となりました。これは主に、「利益剰余金」が親会社株主に帰属する四半期純利益により21億63百万円増加したこと、配当金の支払いにより11億6百万円減少したこと、「為替換算調整勘定」が41億54百万円増加したこと、「自己株式」が追加取得により86億84百万円減少したことなどによります。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

営業活動については、税金等調整前四半期純利益が33億4百万円であり、減価償却費が83億52百万円、売上債権の減少額が66億90百万円となりましたが、仕入債務の減少額が25億89百万円、訴訟損失費用の支払額が34億円、法人税等の支払額が35億34百万円となったことなどから、67億74百万円の収入（前年同期は81億12百万円の支出）となりました。

投資活動については、有形固定資産並びに無形固定資産の取得による支出や投資有価証券の取得などにより、63億64百万円の支出（前年同期は56億82百万円の支出）となりました。

これによりフリー・キャッシュ・フローは4億10百万円の収入（前年同期は137億95百万円の支出）となりました。

財務活動については、長期借入れによる収入が95億84百万円となりましたが、自己株式の取得による支出が87億42百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出が22億87百万円、配当金の支払額が11億6百万円となったことなどから、38億85百万円の支出（前年同期は41億14百万円の支出）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間の当社グループの資金（四半期連結キャッシュ・フロー計算書の「現金及び現金同等物」）残高は、前連結会計年度と比べ7億76百万円増加し445億91百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、2023年8月7日に公表した2024年3月期の連結業績予想を次のとおり修正いたしました。

(2024年3月期通期の連結業績予想数値の修正)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	530,000	18,000	15,000	7,000	126.48
今回発表予想 (B)	540,000	18,000	15,000	7,000	129.33
増減額 (B-A)	10,000	—	—	—	2.85
増減率 (%)	1.9	—	—	—	2.3
ご参考 前期実績 (2023年3月期)	510,767	16,078	13,149	△13,745	△248.37

(2024年3月期通期のセグメント別連結売上高予想数値の修正)

(単位：百万円)

	前回発表予想 (A)	今回発表予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	ご参考 前期実績 (2023年3月期)
リテール ソリューション	310,000	310,000	—	—	296,951
ワークプレイス ソリューション	226,000	235,000	9,000	4.0	217,672
消去	△6,000	△5,000	1,000	△16.7	△3,857
売上高	530,000	540,000	10,000	1.9	510,767

(2024年3月期通期のセグメント別連結営業利益予想数値の修正)

(単位：百万円)

	前回発表予想 (A)	今回発表予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	ご参考 前期実績 (2023年3月期)
リテール ソリューション	11,000	9,000	△2,000	△18.2	9,196
ワークプレイス ソリューション	7,000	9,000	2,000	28.6	6,882
営業利益	18,000	18,000	—	—	16,078

売上高については、リテールソリューション事業においては据え置くものの、ワークプレイスソリューション事業において、為替影響等により上方修正いたしました。当社グループの営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益については、前回発表予想を据え置いております。なお、連結営業利益については、リテールソリューション事業において、海外市況が不透明なことなどから下方修正いたしましたが、ワークプレイスソリューション事業において、売上高の増加に伴い上方修正しております。これらを踏まえ、2024年3月期通期の連結業績予想数値を上記のとおり修正いたしました。

なお、2024年3月期連結業績予想の為替レートは対米ドル140.78円、対ユーロ151.24円を前提としております。また、「1株当たり当期純利益」につきましては、当第2四半期連結累計期間における自己株式の取得による影響を考慮して算定しております。

※業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	42,687	43,375
グループ預け金	1,137	1,227
受取手形、売掛金及び契約資産	74,293	75,558
商品及び製品	37,616	40,845
仕掛品	5,967	4,908
原材料及び貯蔵品	11,884	13,178
その他	28,173	32,685
貸倒引当金	△1,185	△1,224
流動資産合計	200,575	210,554
固定資産		
有形固定資産	45,173	46,563
無形固定資産		
のれん	557	501
その他	10,528	10,625
無形固定資産合計	11,086	11,126
投資その他の資産		
その他	54,266	58,917
貸倒引当金	△408	△407
投資その他の資産合計	53,857	58,509
固定資産合計	110,117	116,200
資産合計	310,692	326,754



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	54,167	59,472
短期借入金	1,779	2,249
1年内返済予定の長期借入金	—	2,900
未払法人税等	5,177	5,506
その他	89,421	93,537
流動負債合計	150,546	163,665
固定負債		
長期借入金	2,581	8,753
退職給付に係る負債	28,722	28,770
その他	26,636	26,585
固定負債合計	57,940	64,109
負債合計	208,486	227,775
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	39,970	39,970
資本剰余金	902	950
利益剰余金	40,017	41,074
自己株式	△4,695	△13,380
株主資本合計	76,195	68,615
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,525	1,214
繰延ヘッジ損益	△40	△56
為替換算調整勘定	18,131	22,286
最小年金負債調整額	△212	△163
退職給付に係る調整累計額	595	377
その他の包括利益累計額合計	19,999	23,658
新株予約権	43	19
非支配株主持分	5,966	6,684
純資産合計	102,206	98,978
負債純資産合計	310,692	326,754



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	243,869	263,646
売上原価	149,687	157,719
売上総利益	94,181	105,927
販売費及び一般管理費	88,226	100,016
営業利益	5,955	5,910
営業外収益		
受取利息	104	207
受取配当金	56	60
その他	203	132
営業外収益合計	364	401
営業外費用		
支払利息	233	275
デリバティブ評価損	774	697
為替差損	326	475
海外源泉税	1,249	—
その他	952	1,198
営業外費用合計	3,536	2,647
経常利益	2,783	3,663
特別利益		
投資有価証券売却益	—	10
特別利益合計	—	10
特別損失		
投資有価証券売却損	—	9
投資有価証券評価損	—	80
事業構造改革費用	114	280
在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩損	33	—
訴訟損失引当金繰入額	6,900	—
特別損失合計	7,047	369
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失 (△)	△4,264	3,304
法人税等	2,663	919
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△6,927	2,385
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	△557	221
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	△6,370	2,163

## (四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△6,927	2,385
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△554	△311
繰延ヘッジ損益	△32	△16
為替換算調整勘定	6,555	4,691
最小年金負債調整額	△26	49
退職給付に係る調整額	△410	△217
その他の包括利益合計	5,532	4,196
四半期包括利益	△1,395	6,581
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,523	5,822
非支配株主に係る四半期包括利益	128	759

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△4,264	3,304
減価償却費	8,158	8,352
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△1
投資有価証券評価損益(△は益)	—	80
事業構造改革費用	114	280
在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩損	33	—
訴訟損失引当金繰入額	6,900	—
受取利息及び受取配当金	△160	△268
支払利息	233	275
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△13	△76
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1,668	△1,261
売上債権の増減額(△は増加)	△3,398	6,690
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,366	1,002
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,664	△2,589
その他	△2,450	△2,107
小計	△5,547	13,682
利息及び配当金の受取額	162	262
利息の支払額	△217	△324
割増退職金等の支払額	△512	△257
訴訟損失費用の支払額	—	△3,400
法人税等の支払額	△2,397	△3,534
法人税等の還付額	398	346
営業活動によるキャッシュ・フロー	△8,112	6,774
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△0	△0
有形固定資産の取得による支出	△3,834	△4,849
有形固定資産の売却による収入	38	219
無形固定資産の取得による支出	△1,176	△1,437
投資有価証券の取得による支出	△719	△412
投資有価証券の売却による収入	—	87
短期貸付金の純増減額(△は増加)	2	△3
長期貸付けによる支出	△0	△0
長期貸付金の回収による収入	2	0
その他	3	31
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,682	△6,364
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△2,393	△2,287
長期借入れによる収入	461	9,584
長期借入金の返済による支出	△498	△1,200
自己株式の取得による支出	△3	△8,742
配当金の支払額	△1,106	△1,106
非支配株主への配当金の支払額	△574	△132
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,114	△3,885
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,034	4,251
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△13,875	776
現金及び現金同等物の期首残高	46,709	43,815
現金及び現金同等物の四半期末残高	32,834	44,591

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2023年8月7日開催の取締役会の決議に基づき、当第2四半期連結累計期間において自己株式2,444,293株、8,738百万円を取得いたしました。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、見積実効税率を用いて計算すると著しく合理性を欠く場合には、「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 2020年3月31日)第19項の規定により、「中間財務諸表等における税効果会計に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第29号 2018年2月16日)第15項(法定実効税率を使用する方法)に準じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	リテール ソリューション	ワークプレイス ソリューション	計		
売上高					
外部顧客への売上高	145,433	98,435	243,869	—	243,869
セグメント間の 内部売上高又は振替高	29	1,717	1,746	△1,746	—
計	145,462	100,152	245,615	△1,746	243,869
セグメント利益	4,867	1,087	5,955	—	5,955

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	リテール ソリューション	ワークプレイス ソリューション	計		
売上高					
外部顧客への売上高	149,555	114,090	263,646	—	263,646
セグメント間の 内部売上高又は振替高	81	2,274	2,355	△2,355	—
計	149,637	116,365	266,002	△2,355	263,646
セグメント利益	899	5,010	5,910	—	5,910

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 3. 補足情報

## (1) 決算概要の推移

[連結]

(単位：百万円)

摘 要	2022年3月期 第2四半期 (累計)	2023年3月期 第2四半期 (累計)	2024年3月期 第2四半期 (累計)	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期 予想
売上高	216,977	243,869	263,646	445,317	510,767	540,000
前同期比/前期比	113%	112%	108%	110%	115%	106%
営業利益	4,332	5,955	5,910	11,566	16,078	18,000
前同期比/前期比	—	138%	99%	140%	139%	112%
経常利益	3,079	2,783	3,663	10,197	13,149	15,000
前同期比/前期比	—	90%	132%	142%	129%	114%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益又は 親会社株主に帰属する 四半期(当期)純損失(△)	2,464	△6,370	2,163	5,381	△13,745	7,000
前同期比/前期比	—	—	—	75%	—	—
1株当たり四半期 (当期)純利益又は 1株当たり四半期 (当期)純損失(△) (円)	44.79	△115.12	39.11	97.68	△248.37	129.33
連結子会社数 (社)	70	67	66	69	67	未定
平均レート(US\$) (円)	109.89	131.59	139.93	112.05	135.11	140.78
平均レート(EUR) (円)	131.15	138.21	152.78	130.54	140.86	151.24

## (2) 報告セグメント情報の推移

[連結売上高]

(単位：百万円)

摘 要	2023年3月期 第2四半期 (累計)	2024年3月期 第2四半期 (累計)	2023年3月期	2024年3月期 予想
リテール ソリューション事業	145,462	149,637	296,951	310,000
前同期比/前期比	111%	103%	111%	104%
ワークプレイス ソリューション事業	100,152	116,365	217,672	235,000
前同期比/前期比	114%	116%	120%	108%
小計	245,615	266,002	514,624	545,000
消去	△1,746	△2,355	△3,857	△5,000
合計	243,869	263,646	510,767	540,000
前同期比/前期比	112%	108%	115%	106%

(注) 各事業の売上高は「セグメント間の内部売上高又は振替高」を含めて表示しております。

[連結営業利益]

(単位：百万円)

摘 要	2023年3月期 第2四半期 (累計)	2024年3月期 第2四半期 (累計)	2023年3月期	2024年3月期 予想
リテール ソリューション事業	4,867	899	9,196	9,000
営業利益率	3.3%	0.6%	3.1%	2.9%
ワークプレイス ソリューション事業	1,087	5,010	6,882	9,000
営業利益率	1.1%	4.3%	3.2%	3.8%
合計	5,955	5,910	16,078	18,000
営業利益率	2.4%	2.2%	3.1%	3.3%



## (3) 仕向地別売上高の推移

[仕向地別売上高/連結]

(単位：百万円)

摘要	2022年3月期 第2四半期 (累計)	2023年3月期 第2四半期 (累計)	2024年3月期 第2四半期 (累計)	2022年3月期	2023年3月期
日本	88,767	85,066	93,173	178,906	174,524
連結売上高に占める割合	41%	35%	35%	40%	34%
米州	65,537	85,914	94,538	137,114	183,988
連結売上高に占める割合	30%	35%	36%	31%	36%
欧州	40,586	44,971	47,359	84,539	94,948
連結売上高に占める割合	19%	18%	18%	19%	19%
その他	22,086	27,915	28,574	44,757	57,304
連結売上高に占める割合	10%	12%	11%	10%	11%
合計	216,977	243,869	263,646	445,317	510,767
連結売上高に占める割合	100%	100%	100%	100%	100%

## (4) 海外生産高比率の推移

[海外生産高比率/連結]

摘要	2022年3月期 第2四半期 (累計)	2023年3月期 第2四半期 (累計)	2024年3月期 第2四半期 (累計)	2022年3月期	2023年3月期
海外比率	74%	81%	74%	77%	73%

## (5) 資源投入の推移

[有形固定資産及び無形固定資産の増加額/連結]

(単位：百万円)

摘要	2022年3月期 第2四半期 (累計)	2023年3月期 第2四半期 (累計)	2024年3月期 第2四半期 (累計)	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期 予想
連結	6,677	7,694	8,707	14,879	17,550	19,000
前同期比/前期比	87%	115%	113%	100%	118%	108%

[研究開発費/連結]

(単位：百万円)

摘要	2022年3月期 第2四半期 (累計)	2023年3月期 第2四半期 (累計)	2024年3月期 第2四半期 (累計)	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期 予想
連結	11,334	11,885	14,665	21,949	24,531	30,000
売上高比	5.2%	4.9%	5.6%	4.9%	4.8%	5.6%
前同期比/前期比	99%	105%	123%	101%	112%	122%

[期末在籍人員/連結]

摘要	2022年3月期 第2四半期 (累計)	2023年3月期 第2四半期 (累計)	2024年3月期 第2四半期 (累計)	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期 予想
連結 (人)	18,699	18,557	18,973	18,539	18,906	19,200
前同期比/前期比 (人)	△573	△142	416	28	367	294